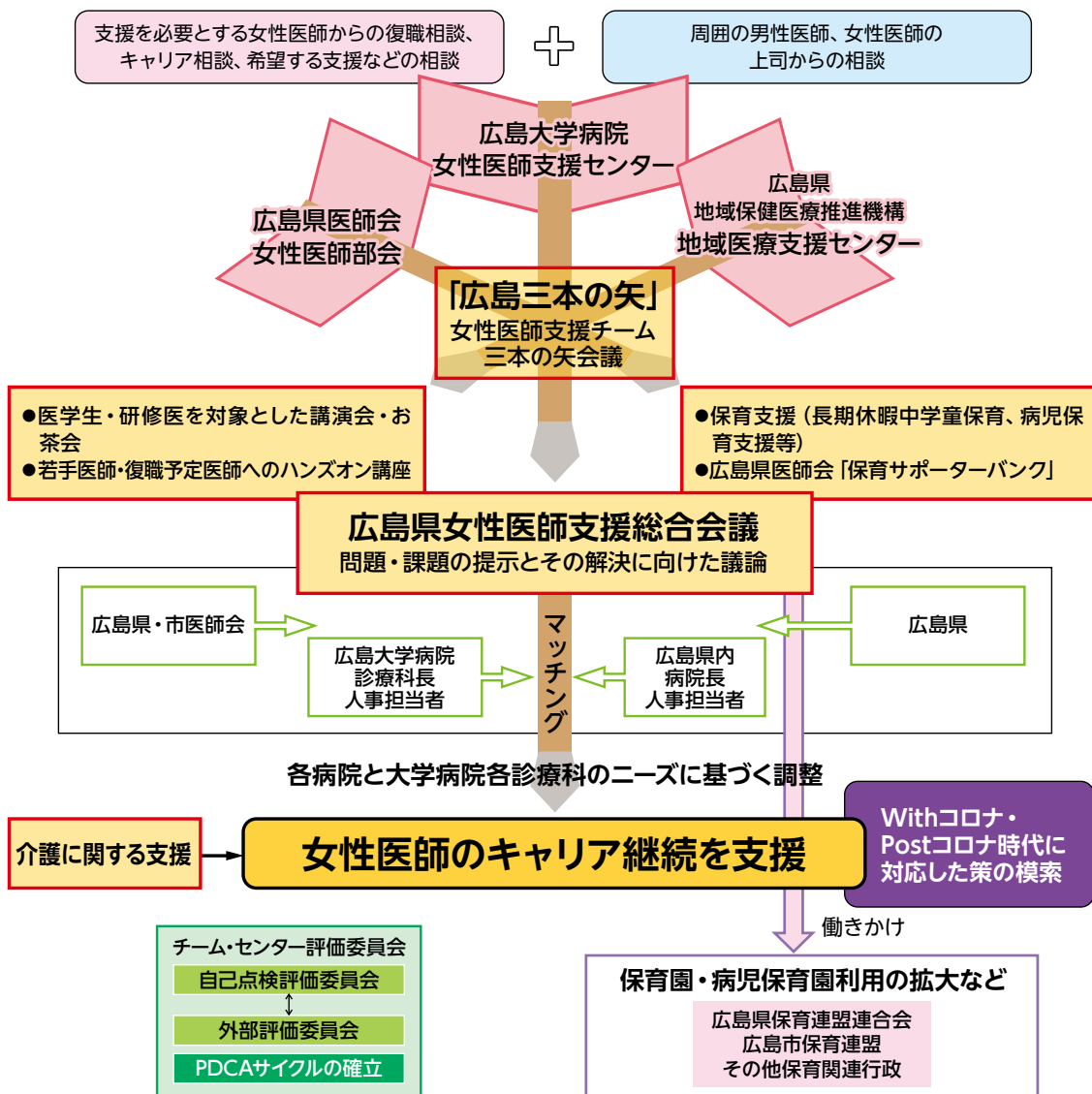


3 活動実績

本年度の活動状況及び成果を以下に示す。

1. 職場の理解にかかるとの取り組み

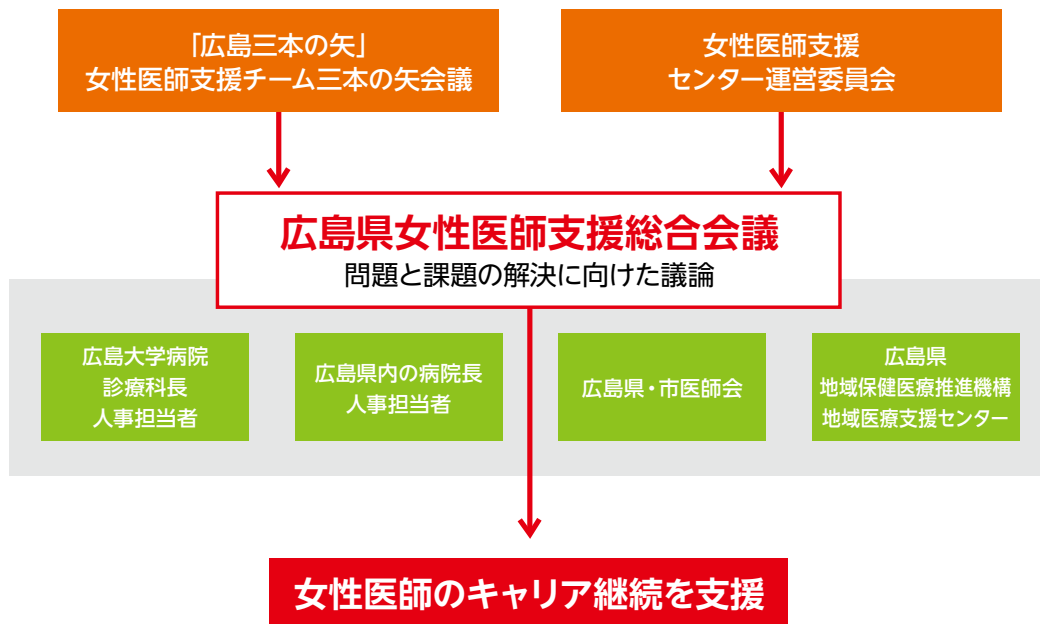
「広島三本の矢：女性医師支援チーム」での支援



女性医師等の相談窓口として広島大学病院女性医師支援センター、広島県医師会、広島県地域医療支援センターで「広島三本の矢：女性医師支援チーム」を設立し、この三者が三位一体となって、互いに相談を受けた場合にすぐにコアメンバー会議を開き、支援策を展開する体制を整えている。相談のあった事例については、広島県女性医師支援総合会議で議論し、マッチングを行い、女性医師のキャリア継続を支援した。

1-(3) 広島県女性医師支援総合会議

女性医師のワーク・ライフ・バランス、キャリア形成に関わる問題点の共有および解決策の検討のために大学病院診療科長、各診療科人事担当者、広島県内の病院長あるいは人事関連担当者、広島県、広島県および広島市医師会、広島県地域保健医療推進機構地域医療支援センターなどすべての関係者を対象とし、開催する。特に教育関連病院の人事が行われる年末より前に、女性医師の希望、診療科の状況、教育関連病院の実態等を総合的に議論し、女性医師と病院のマッチングの会議とする。



[日時] 令和3年12月9日 17:00～18:00

[場所] オンライン会議

参加者

- 大学病院 14 診療科から科長または各医局等人事担当者
- 教育関連病院 16 施設の病院長または人事担当者
- 広島県医師会
- 広島市医師会
- 広島県地域医療支援センター
- 広島県
- 広島大学病院女性医師支援センター運営委員会委員

